



## 2021年度冬のボーナス満額を勝ち取ろう！シリーズ⑬

# 意見対立のまま終了！ 会社は社員の苦勞に応える気はなし 年末手当再申し入れ団交は決裂

本部は本日、2021年度年末手当第4回団体交渉（再申し入れ団交）を開催しました。この団体交渉は、11月5日に示された2.2ヶ月という回答が低額であるとして、回答日当日に申し入れたものです。

今団体交渉にあたり、JR東労組本部から『檄』が届きました。

本部は「赤字幅は改善している。3.5ヶ月出せる体力はある。会社は業績連動型ではないとしているが、結局赤字を理由に抑え込んだことを見ても、会社は業績連動型と認めたことになる。安定的支給ベースは2.9ヶ月と言ったのは会社であり、まるで詐欺だ。リニア工事で事故が相次いだ。直ちにリニア建設を中止して、満額回答せよ。役員報酬は巨額すぎる。90%返納しても良いくらいだ。役員があぐらをかいて、社員がバカをみることは許さない。コロナ禍で苦勞している社員の期待に応えよ。

ローンなどの返済に加え、物価上昇で生活は苦しくなっている。利益剰余金を切り崩すべきだ」などと主張しました。

これに対し会社は、赤字を楯に全て言い訳に終始し、意見対立のまま団体交渉は決裂しました。

本部は、持ち帰り検討としました。

JR東海労働組合 殿

赤字を理由に社員の苦勞に全く応えない

低額会社回答を許さず、満額獲得に向けて共にたたかおう！

西 浅 鈴 植 奥 長 小 江 下 重 開 石 小 雪  
垣 沼 木 和 山 谷 川 藤 藤 森 重 各 田 笠 四  
栄 俊 佳 健 光 理 哲 加 肥 関 内 高 田 筒 川  
義 俊 織 昭 生 敏 藤 後 原 藤 口 崎 木 登  
上 松 日 高 作 清 加 藤 直 和 藤 宜 成  
原 本 崎 橋 藤 水 誠 樹 八  
一 啓 夫 一 敏

**檄**

東日本旅客鉄道労働組合中央本部